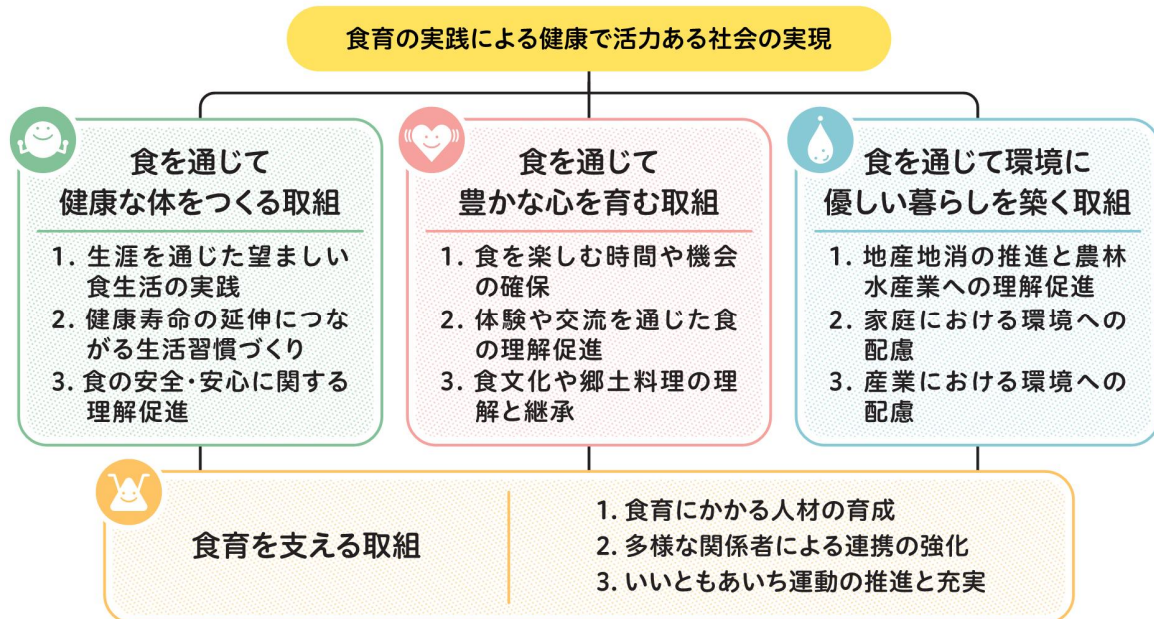


特集（２）「あいち食育いきいきプラン2030」について

1 目指す姿と取組の方向

- 「食を通じて健康な『体』をつくる取組」、「食を通じて豊かな『心』を育む取組」、「食を通じて『環境』に優しい暮らしを築く取組」に加え、「食育を支える取組」の4つの取組を推進し、食育の実践による健康で活力ある社会の実現を目指します。



- 「あいち食育いきいきプラン2030」では、これまでの取組を継承するとともに、
- ▶ 自ら考えて、理想の「食」を選択できる環境づくり
 - ▶ 「食」の大切さを食育への関心が薄い人にも届ける
 - ▶ 大人への食育（食育の学び直し）に焦点を当てる
- の3点を重視するポイントとし、県民一人一人が「食」について、考えて選ぶこと「Think & Choice」をテーマに掲げ食育の推進を図ります。

テーマ Think & Choice

- 「食」をめぐる環境変化の中でも、県民一人一人が「食」について考えて選ぶことを大切にする
- “Choice”には“最高”という意味もあり、一人一人が最善の選択をという思いも込めている
- 「食」の大切さへの“気づき”を積み重ねることで、自分なりの食生活を“築き”あげていく

2 取組の展開方法

（１）ライフステージと生活場面に応じた食育

県民が心身ともに健康で豊かに暮らすために、乳幼児期から高齢期に至るまでのライフステージと生活場面に応じ、生涯を通じた食育を進めます。

（２）多様な関係者による食育の取組

食にかかわる多様な関係者が各々の役割と特性を生かしつつ、相互に連携・協力し合い、県民の主体的な食育の取組を促します。

